

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	連続体構造小委員会	主 査 名：武藤 厚 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 シェル・空間構造運営委員会	委員長名：中島正愛 主 査 名：小河利行
設 置 期 間	2008 年 4 月～2012 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く曲面構造（屋根シェル、容器、連続体全般）の設計や、既存構造物の性能評価のための研究の推進（全期間中）</li> <li>・ シェルやアーチ構造の実挙動を、基礎実験と数値解析により改めて検証を試み、データベース化を行う（全期間中）</li> <li>・ 新しい設計手法の検証や、さらなる設計の高度化を目指した活動を行う。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：武藤 厚 (名城大学) 幹事：原 隆 (徳山工業高等専門学校) 委員：今川憲英 (東京電機大学)、内山 学 (清水建設)、加藤史郎、佐々木睦朗 (法政大学)、高山 誠、西村敏雄、堀 直人 (国士舘大学)、前田寿朗 (早稲田大学)、真下和彦 (東海大学)、松本慎也 (広島大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	コンクリートの連続性を生かした構造デザイン WG：耐久・耐震・空間可変性に優れた鉛直の面材（耐力壁や扁平な柱）と水平の面材（スラブや床梁）から構成される構造形式について、新たな空間創出のための構造デザインの可能性を探る	
2011 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s13/newpage.htm">http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s13/newpage.htm</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. コンクリート連続体の構造デザインの可能性 <div style="text-align: right;">参加者数 81 名</div> (資料名) 同上
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 耐震設計手法に関する事例紹介、資料のとりまとめが進行した。 2. 性能比較のための実験・解析が、委員によって順調に進行した。 3. 実施物件に関して、変形・温度・収縮等の評価が開始され、資料作成中。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会としての成果の公表の検討を具体的に開始する時期である 2. 当初の目的の 1 つの既往の実験のデータベース化は遅れている 3. WG の成果のまとめ、及び小委員会との調整には検討の余地がある